

# ほのぼのせや

承認●瀬谷区第7号

<http://seyaku-shakyo.jp/>

## 令和3年度 瀬谷区ふれあい助成金 121団体に総額9,685,000円を助成しました。

この助成金は、みなさまからの賛助会費・共同募金・地域福祉推進基金などを活用して、地域福祉の活動を応援しているものです。(単位:円)

I. 要支援者支援区分		II. 障害児者支援区分		III. 福祉のまちづくり区分	
街のつどいの広場 ほっとカフェ	300,000	ゆうぎりサロン	80,000	瀬谷区手話サークル さがいの会	50,000
グリーンカフェ	240,000	ゆうゆうサロン富士見台	80,000	瀬谷区手話サークル 杉の会	50,000
はつらつクラブ	180,000	楽々金曜会	80,000	音声訳グループ つくしの会	50,000
音楽のたまでばこ	120,000	ふれあいサロン左馬	80,000	アイの会	15,000
サロンよってA	120,000	カフェスマイル	80,000	III. 福祉のまちづくり区分	
にこにこ会	120,000	ほっこりカフェ	80,000	国際交流Seya	40,000
マークサポート支えあい	120,000	楽老ハイソシ自協会 楽老サロン	80,000	にほんごせや	40,000
ハンドメイドカフェ	120,000	ゆるり瀬谷 ゆるり会	80,000	紙芝居せや	40,000
南台年寄りの会	120,000	サロンひだまり	80,000	楽老峰見守り隊	40,000
第一サロン	100,000	本郷サロン	80,000	二つ橋小学校はなさぼ	40,000
健康長寿サロンピンコロ会	80,000	みやざわ倶楽部	80,000	MiKS	40,000
コスモサロン	80,000	おちやっこ会	80,000	瀬谷区発達障害理解啓発グループ antmama	40,000
ユートピアすこやかサロン	80,000	あつたかハート元気会	80,000	ふれあいネットワーク	30,000
喫茶だんらん	80,000	サロンよってB	70,000	子育てサークル たんぼぼ	40,000
相沢ふれあいサロンII	80,000	喫茶パンパー	70,000	すくすくサークル	40,000
阿久和生利リハビリはまなすの会	80,000	サロン「なかよし」	70,000	ピッコロ	23,000
あやめ会	80,000	相沢ふれあいサロンI	60,000	カスタネット	18,000
歌声ラウンジ宮沢	80,000	相沢ふれあいサロンI	60,000	子育てサークル だるまの会	18,000
おどなり会	80,000	サロンスプリングガーデン南瀬谷	50,000	瀬谷区傾聴ボランティア:えがお	40,000
カフェすずらん	80,000	北新サロン	50,000	横浜西アコーディオン愛好会	40,000
元気倶楽部	80,000	サロン旭台	50,000	リ・フックセヤ	40,000
サロン「北の宿」	80,000	認知症カフェ カフェド・せや	50,000	ウクレレ友遊会	40,000
サロンふらっと宮沢	80,000	ふれあいサロン下瀬谷	45,000	せやプラス	40,000
サロン細谷戸運委員会	80,000	サロンスマイル	40,000	IV. 健康増進区分	
サロン家々	80,000	ハッピーダンス	40,000	北新健康麻雀	10,000
南部にこにこサロン	80,000	健康体操やまゆり会	40,000	いきいき健康本郷四丁目ランドゴルフクラブ	10,000
ひなた山サロン井戸端	80,000	スマイルハーモニー	40,000	町ぐるみ健康づくりの会	10,000
ふれあい音楽塾	80,000	ふれあい健康サロン	40,000	ユートピアさわやかゲームクラブ	10,000
ほっとサロンゆうあい	80,000	うたごえひろば	20,000	歌王会	10,000
ほのぼのサロン	80,000	瀬谷区聴覚障害者福祉協会	300,000		
モボ・モガ 喫茶	80,000	瀬谷区聴覚障害者協会	40,000		
		瀬谷区障害者団体連絡協議会	40,000		
		瀬谷区肢体障害者福祉協会	39,000		
		ほっぺ	40,000		

## 瀬谷区ふれあい助成金 活動団体を訪問しました \* \* \* \* \*

### 二つ橋小学校 はなさぼ ~二つ橋小学校と周りの地域を花いっぱい!~

令和2年度に始動した二つ橋小サポーター(ふたさぼ)の中で、二つ橋小学校とその周辺や道路など「地域を花でいっぱいになりたい」という思いのサポーター(はなさぼ)が集まって活動している団体です。

地域の子もたちと大人が、学校周辺に花を植えたり世話をしたりすることで、お互いの交流が生まれています。また、自分たちの住む地域に愛着をもつことで、地域全体が、生き生きと元気になることも目的としています。



花壇の管理だけでなく、その場に集ったメンバーは、「はな(花)を通して、はなし(話)をしながら」、いつも楽しく活動しています。



**活動場所** 二つ橋小学校周辺  
**活動日** 毎月7日、8日、17日、18日、27日、28日  
 (8(ハ)と7(ナ)のつく「ハナの日」)  
 平日:朝7時~8時、土日祝日:10時~11時  
 毎月1回「みんなではなさぼ」デー(土日祝、その都度ご連絡)  
 \* \* \* \* \* **メンバー随時募集中!!** \* \* \* \* \*

**せやまる・ふれあい館**  
 横浜市多機能型拠点こまち  
 ●二つ橋小学校  
 ●シャローム三育保育園  
 ●ローソン  
 ●ゆず庵  
 ●二つ橋高等特別支援学校  
 ●公園  
 ●瀬谷  
 ●中丸バス停  
 ●相鉄線  
 ●バスターミナル  
 ●タクシー乗り場  
 ●相鉄ライフ  
 ●三ツ境駅  
 ●りそな銀行  
 ●厚木街道  
 ●希望ヶ丘

**●アクセス**  
 相鉄本線「三ツ境駅」下車 徒歩約12分  
 または、三ツ境駅北口より相鉄バスにて「中丸」バス下車 徒歩約5分

**●駐車場**  
 26台 ※障害者用駐車場2台  
 ※台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

**開所時間**  
 ■横浜市瀬谷区社会福祉協議会 月~金曜日/8:45~17:15  
 ■瀬谷区ボランティアセンター 月~土曜日/9:00~17:00  
 ■瀬谷区福祉保健活動拠点「パートナーせや」 月~土曜日/9:00~21:00 日曜日・祝日/9:00~17:00(年末年始を除く)

**編集後記**  
 この夏、東京2020オリンピック、パラリンピックが開催されました。特にパラリンピックの競技は普段目にする機会が少ないと思います。様々な障がいを抱えながらも力強く頑張る選手の方々は本当に素晴らしいです。想像を絶する努力を重ね、どんな困難も乗り越えてきたその姿は、コロナで疲れた世の中に元気と勇気を与えてくれたのではないかと思います。(鈴木委員)

**広報委員会**  
 委員長 ●水村 明(瀬谷第一地区社協)  
 副委員長 ●浅見 昭男(瀬谷第四地区民児協)  
 飯塚 陵子(ワーカーズわくわく)/彌登 章(瀬谷第四地区社協)  
 鈴木 美幸(ほっぺ)

## コロナ禍での障がい者・児の活動をご紹介します

コロナ禍にあっても、障がい者施設、障がい者団体は、新たな方法や様々な工夫によって、活動を続けています。

**特定非営利活動法人 であかいそら**  
 障がいがある方の通所施設です。日々、利用者は自主製品の作成をしています。

**TUKIICHI**  
 発達がゆっくりな児童とその保護者が一緒に運動をする会です。小学生から高校生までの会員が在籍しています。

### ■コロナ感染拡大による変化

- 感染防止への対応や活動の制約により負担が増えた。
- 地域のイベントや委託販売先で販売する機会が減少した。

### ■コロナ禍での新たな試み

- 「商品カタログ販売」 FAX注文用紙の製作  
 少しずつ注文が入り、地域の方々が利用して下さるようになりました。
- 定期販売会  
 令和2年11月より毎週水曜日に事業所の軒先で販売会を始めました。雨でも休まず続けていくことで周知され、地域のコミュニティの場になってきました。
- 青空市場  
 令和3年7月21日、地域の皆様へ障がい者理解と日頃の御礼も兼ねて他の法人事業所と合同販売会を実施しました。



**施設の想い** 日頃、外に出て販売することが私たちにとって人と人の繋がりにあることが分かり、作業を通して継続の可能性や利用者の個性の育みがありました。コロナ禍で新たな販売方法を試み、地域に出て活動することで、支えてくれている皆さんと共存できることを知りました。これからも地域の中でできる活動を積極的に企画していきたいと思っています。

### ■コロナ禍での活動の様子

活動の休止や制限があり会員数が減少していますが、月に1度の活動を心待ちに楽しく運動しています。体育館の感染症対策のルールに従い、消毒や換気、可能な限りのマスク着用、極力接触を避ける内容(ラダートレーニングやバスケットボールのシュート練習など)を中心に活動中です。ご指導くださる山田先生は、各々のペースに合わせた寄り添う指導をして下さいます。**“出来なくても、そこに居る事から!”** そんなスタンスで、のびのび活動中です。コロナ禍において様々な活動が制限されている中、運動はもちろん幅広い年齢層と関わりが持てる機会は貴重です。



# 子どもは地域の宝物

## 育つ環境づくりは大人たちの役目

新型コロナの感染拡大の収束はまだまだ出口が見えません。そのような中でも子どもたちの将来が明るいものであるように、知恵と工夫をこらしながらの取り組みが各地で進められています。それを今回紹介します。



ほのぼのせや  
特派員レポート

### 01 瀬谷第一地区・相沢地区 青空自由教室始まる



瀬谷第一地区と相沢地区で新しい試みをスタートさせています。名前は、青空自由教室と呼んでいます。いわば学習支援と子ども食堂を合体したような取り組みです。ですが新しい試みとは、そのことではありません。瀬谷小学校のご協力を得て、対象児童全員（4年～6年）に先生から募集のチラシを配って頂いたことです。これによって、多くの保護者が知る青空自由教室になりました。

もう一つの新しい試みと感じるところがあります。このプロジェクトを起案した会社、それに呼応し協力してくれる飲食店舗、ボランティアで先生役を買って出てくれた大学生、アシスタント役を引き受けてくれた横浜隼人高校の生徒、みんないる所はバラバラなのに子どもたちのために役立ちたいという一点で、繋がって出来上がった企画です。今はみなさんのご協力に感謝するばかりですが、まだ始まったばかりの動きです。これからも新しい試みは続いてゆきます。（水村委員）

### 02 阿久和南部地区 寺子屋“ふたば”開塾

10面体サイコロ、ご存じですか？ 0～9までの数字（目）が出ます。寺子屋“ふたば”では、子ども達が10面体サイコロやダーツを使って自分で計算問題を作り、解いています。遊びを入れた学習は子ども達の集中力が持続するようです。

寺子屋“ふたば”は6月に開塾しました。対象は原小学校の児童、毎週月曜日の放課後約1時間、家庭科室で実施しています。現在、参加児童は1～5年生の12名。ボランティアは地域の大人及び横浜隼人高校ボランティア部の生徒さん達、合計十数人。個別指導を基本としています。スタッフの思いとしては…



- ①楽しく学ぶ場作り。子ども達が次回の寺子屋“ふたば”を待ちわびるような。
- ②他の子と較べない。本人の成長を見つけ、褒める。褒められることで子どもは意欲有る子に育つ。を柱としています。

継続は力。コロナ禍の中、感染対策をしっかりと、続けていきます。（阿久和南部地区社協 保坂篤一郎氏）

### 03 瀬谷北部地区 おいでよ！ 上瀬谷こどもれすとらん



上瀬谷小こどもれすとらんの会は地元のお母さん達が、地域のこども達の居場所や安全に温かいご飯を楽しくお腹いっぱい食べられる場所を提供できたら…との願いから発足しました。第1回目は、令和3年8月23日に上瀬谷町内会館で開催され、コロナ感染防止のため、手作りのお弁当のテイクアウトとなりました。



**スタッフの感想** 未経験者だけの立ち上げ、開催。食数も多く、またコロナ禍での不安もありましたが、地域の方々のご協力のおかげで無事開催することができました。子ども達の「ありがとう。」がとても嬉しく、また2回、3回と継続していけたらと思います。

### 瀬谷第四地区 地域福祉保健計画拡大実行委員会

## 「福祉保健のつどい」の開催！

【実施日時】 令和3年7月20日（火）13:00～16:00  
【場所】 瀬谷公会堂

瀬谷第四地区では、「オレンジ色に染まる地域活動」を合言葉に、地域活動の際にオレンジ色のストラップのついた名札を付けて地域の見守りを行う「地域の見守りサポーター活動」を推進しています。

コロナ禍により、昨年度から地域活動が停滞し、「地域の見守りの目」が減少したことで孤立する高齢者が増えているように思われます。瀬谷第四地区では、見守りサポーターと地域活動団体のボランティアが、こんな時だからこそ、人と人のつながりを大切にして、地域全体で支え合い、助け



合う気持ちを共有し、見守り活動を強化していきたいと考え、感染防止対策をしっかりとった上で「福祉保健のつどい」を開催しました。

植木瀬谷区長より来賓の挨拶を受けた後、松本地区社協会長から15年にわたる福祉活動と地域福祉保健計画について説明がされました。その熱い思いに来場者からは多くの共感の声寄せられました。その後、浅見地区民児協会長と彌登地区社協事務局長により具体的な活動報告が行われました。

そのほか、地域活動団体の紹介や、公会堂ホワイエにおけるボランティア活動のパネル展示等に多くの方が興味をもたれ、「福祉保健のつどい」は成功裏に閉会しました。



### 講座報告 区社協 ビューティアップ講座 ～はじめようときめき革命～

【実施日】 令和3年5月27日  
【主催】 ボランティアセンター



テーマは「おひとり上手をプロデュース」。コロナ禍の中、まず自分自身に笑顔を取り戻して、その次に誰かのために笑顔になれるという思いで単発講座

（3回シリーズ）を企画しました。

「美容（5/27 実施済）」、「アロマセラピー（9/7 実施済）」、「燻製」を体験し、地域デビューのお話と結び付けて紹介していきます。1回目では、講師の方が「講座がはじまったときと、今では皆さんの表情が違う」と話されたように、初対面同士でも笑顔あふれる時間となりました。

### 講座報告 区社協 障がい理解講座（発達・知的編） 「障がいがあってもわが子がこの町で自分らしく生きていけますように」

【実施日】 令和3年7月6日 【主催】 移動情報センター

講師は、福祉教育で活躍してくださっている「瀬谷区発達障害理解啓発グループant mama」さんです。

団体名に込められた「ありのまま」の気持ちのわかりやすく伝わる講座となりました。参加者からは、それぞれの生活から考える障がいのある方への理解と互いに支え合う思いが感じられました。



障がいのある方の外出のお手伝いをしていたただけるボランティアを募集中。知識や技術よりも、みなさんのやさしい気持ちが何よりのボランティアです。

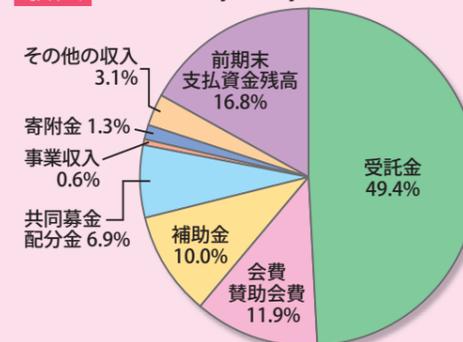
詳細は…  
瀬谷区移動情報センター  
TEL:045-361-2202  
FAX:045-361-2328

## 令和2年度 瀬谷区社協 決算報告

瀬谷区社協では皆様からのご協力により、様々な事業を展開しています。今後ともご支援のほどよろしくお祈りいたします。



### 収入 収入計 82,922,720円



### 支出 支出計 82,922,720円

